

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	道の駅ならば駐車場整備事業	檜葉町	26,445,368	20,050,000	
2	地域活性化措置	町道馬場前線埋蔵文化財報告書 作成事業	檜葉町	9,979,200	7,983,000	
3	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	消火栓用ホース格納ボックス更 新事業	檜葉町	11,972,400	11,563,000	
4	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	天神岬スポーツ公園防犯カメラ 設置事業	檜葉町	6,039,000	4,540,000	
			合計	54,435,968	44,136,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅ならば駐車場整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町			
交付金事業実施場所		檜葉町大字山田岡字大堤入地内			
交付金事業の概要		道の駅ならばにおける駐車場の増設、駐輪場・RVパーク・電気自動車充電設備の新設工事を実施する。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第六次 檜葉町町勢振興計画 第3章 分野別基本計画 取組方針5-3 暮らしを豊かにする商業の活性化 ①事業をしやすい環境づくり</p> <p>【目標】 「笑ふるタウン」や「道の駅ならば」の利便性の維持・増進に取り組むほか、買い物のための交通手段を充実するなど、買い物をしやすい環境を形成する。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		事業の工期			
交付金事業の成果目	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	道の駅ならばの利用者数を1割増加させる。	利用者数（令和2年度の利用者数175,115人）	成果実績	人	210,518
			目標値	人	192,627
			達成度	%	109.3%
令和5年度					

標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	駐車場25台分の増設、RVパーク5台分・駐輪場の新設、照明灯4基	活動実績	%	100		
		活動見込	%	100		
		達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	26,445,368					
交付金充当額	20,050,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	20,050,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道の駅ならば駐車場整備事業		指名競争入札		株式会社彩輝		26,445,368
交付金事業の担当課室	新産業創造室					
交付金事業の評価課室	新産業創造室					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	地域活性化措置	町道馬場前線埋蔵文化財本報告書作成事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町			
交付金事業実施場所		檜葉町大字上小埜字馬場前地内			
交付金事業の概要		令和2年度にて発掘した、町道馬場前線道路改良工事に伴う埋蔵文化財の整理及び報告書作成・刊行を行う。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月） 第6 施設類型ごとの管理に関する方針 3 インフラ系施設 （1）道路・道路法面・橋りょう</p> <p>【目標】 道路・法面・橋りょうについては、維持更新投資が重要であることから、毎年、維持更新投資のための予算確保を図り、路面の損傷状況などを踏まえながら、更新事業を推進する。</p> <p>第六次 檜葉町町勢振興計画 第3章 分野別基本計画 取組方針2-3 「ふるさと」の歴史・伝統・文化の保護、継承、活用の推進 ①歴史・伝統・文化の保護、継承</p> <p>【目標】 歴史・文化に関わるさまざまな資源を掘り起こし、ふるさと檜葉の継承を図ります。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		事業の工期			
		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度
		道路改良工事で出土した文化財を適切に保護し、貴重な歴史的遺産を後世に伝えていく。	成果実績		
			目標値		
			達成度	%	#DIV/0!

父付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	文化財を通じ地域の歴史や文化の成り立ちの理解を深め、ひいては郷土への誇りや愛着に繋げていく。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	報告書の作成		活動実績	式	1	
			活動見込	式	1	
			達成度		100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	9,979,200					
交付金充当額	7,983,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,983,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
埋蔵文化財の整理、報告書作成委託		随意契約（特命）		公益財団法人いわき市教育文化事業団		9,979,200
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	建設課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消火栓用ホース格納ボックス更新事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町			
交付金事業実施場所		檜葉町大字井出地内ほか			
交付金事業の概要		耐用年数を超過した消火栓ホース等の備品及び格納ボックスの更新			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町復興計画<第二次>第三版（令和元年9月） 第三章 復興のための施策 3. さらに安全・防災を目指す</p> <p>【目標】 防災リーダーの育成、自主防災組織の再生・活性化や実効性のある防災訓練を実施して防災に対する意識・能力を向上させるとともに、消防並びに消火施設を適切に維持し、災害に強い人づくり・仕組みづくりを行う。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		事業の工期			
交付金事業の成果目	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	地域住民の安全を確保するため、消防団による消火活動がスムーズに行える体制を整える。	消火活動の際に、事業年度に更新を実施した箇所でホーストラブルが発生した件数0件	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100%
令和5年度					

標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施の翌年度とした。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	ホース格納ボックス更新個所N=50 箇所	活動実績	箇所	50		
		活動見込	箇所	50		
		達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	11,972,400					
交付金充当額	11,563,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,563,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消火栓用ホース格納ボックス更新事業		指名競争入札		株式会社佐藤興業		11,972,400
交付金事業の担当課室	くらし安全対策課					
交付金事業の評価課室	くらし安全対策課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	天神岬スポーツ公園防犯カメラ設置事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町				
交付金事業実施場所		檜葉町大字北田字上ノ原地内				
交付金事業の概要		天神岬スポーツ公園、サイクリングターミナル及びしおかぜ荘に防犯カメラを設置する。				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第六次 檜葉町町勢振興計画 第3章 分野別基本計画 取組方針3-3 スポーツを活かした地域振興の推進 ②スポーツツーリズムの推進による地域振興</p> <p>【目標】 Jヴィレッジ、ならはスカイアリーナ、総合グラウンドなど町内にある充実したスポーツ環境と、木戸川溪谷、天神岬スポーツ公園などの各種観光資源を活かし、町内外から人を呼び込むスポーツツーリズムを推進する。</p>				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		事業の工期				
交付金事業の成果目		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		天神岬スポーツ公園をより多くの観光客に利用していただけるよう環境を整える。		成果実績	件	
				目標値	件	
				達成度	%	
		令和4年度				

標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	天神岬スポーツ公園の防犯対策及び有事の際の対応を迅速化させ、より安心して過ごせる環境を整える。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	防犯カメラ設置7台	活動実績	台	7		
		活動見込	台	7		
		達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	6,039,000					
交付金充当額	4,540,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,540,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
防犯カメラ設置工事		指名競争入札		株式会社朝日通信		6,039,000
交付金事業の担当課室	新産業創造室					
交付金事業の評価課室	新産業創造室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	町道月山寺後・菖蒲平線道路改 良事業	檜葉町	14,705,900	14,705,900	
2	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業	檜葉町	6,380,000	5,597,000	
			合計	21,085,900	20,302,900	

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道月山寺後・菖蒲平線道路改良事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町		
交付金事業実施場所		檜葉町大字下小埜字月山寺後地内ほか		
交付金事業の概要		町道月山寺後・菖蒲平線に歩道を整備のための測量調査設計を行う。 L=500m、幅員W=5.5（7.7）m		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第六次 檜葉町町勢振興計画 基本目標6 暮らしやすく、安全・安心なまち 取組方針6-1 長期的な道路維持管理と安全性の向上 ②通学路の安全確保</p> <p>【目標】 通学路交通安全プログラムに基づき通学路を始めとした歩道整備などを進める。</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		事業の工期		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和5年度
	小学生の通学路となる歩道が無い単車線道路に歩道を整備し、地域住民の交通の安全確保及び利便性向上を図る。	測量調査設計完成	成果実績	式 1
			目標値	式 1
			達成度	% 100.0%

評価年度の設定理由						
事業完了後						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	調査測量設計	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	14,705,900					
交付金充当額	14,705,900					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	14,705,900					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
町道月山寺後・菖蒲平線道路改良事業		指名競争入札		株式会社東コンサルタント南双葉営業所		14,705,900
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	建設課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町			
交付金事業実施場所		檜葉町大字北田字鐘突堂地内			
交付金事業の概要		令和3年4月に創設された消防団第8分団に配備する消防車両の整備を行う。 ・小型動力ポンプ付積載車 1台			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第六次 檜葉町町勢振興計画 基本目標6 暮らしやすく、安全・安心なまち 取組方針6-4 安全・安心な暮らしの確保 ①災害に強いまちの実現 通学路交通安全プログラムに基づき通学路を始めとした歩道整備などを進める。</p> <p>【目標】 防災拠点や避難路等の整備を推進するとともに、防災訓練・防災教育などにより町の災害対応能力や町民の防災意識などの向上を図り、災害に強いまちを実現する。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		事業の工期			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和5年度	
	消防団第8分団において、消火活動支援・避難支援・避難所運営・防災防火啓発等任務遂行のための出動態勢を整える。	小型動力ポンプ付積載車の配備	成果実績	台	1
			目標値	台	1
			達成度	%	100.0%

評価年度の設定理由						
事業完了後						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	小型動力ポンプ付積載車の配備	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	6,380,000					
交付金充当額	5,597,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,597,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
小型動力ポンプ付積載車整備事業	指名競争入札	株式会社磐水社	6,380,000			
交付金事業の担当課室	くらし安全対策課					
交付金事業の評価課室	くらし安全対策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設維持運営基金 造成事業	檜葉町	35,138,000	35,138,000	
			合計	35,138,000	35,138,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設維持運営基金造成事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町			
交付金事業実施場所		檜葉町内公共用施設（檜葉町大字北田字鐘突堂地内 他）			
交付金事業の概要		檜葉町公共用施設維持運営基金を造成し、社会・教育文化施設、社会福祉施設、産業振興施設等の公共施設の維持運営事業を実施します。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月）</p> <p>第1 はじめに</p> <p>1 策定の目的</p> <p>【目標】</p> <p>多くの町民の方々が帰町を選択して戻りやすい環境を作っていくことに加え、町外の方の移住希望を積極的に受け入れるために、公共施設等を引き続き適正に維持管理し、これまで通り公共施設等を利用できる環境を整えていく。</p>			
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和7年度	
事業期間の設定理由		令和6年度までの基金処分を計画しているため。			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度
	支障なく施設を稼働できている割合100%	支障なく施設を稼働できている割合	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100.0%

		評価年度の設定理由			
		公共用施設維持運営基金造成確定後の実績を報告するため、事業実施翌年度に評価を実施。			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		本交付金の活用により、檜葉町公共用施設維持運営基金を造成し、町の各施設を適切に維持するための財源を確保することができました。本基金を活用し、施設の維持運営費を安定して確保することにより、住民の利便性が損なわれることがないよう、計画的な事業実施に努めます。			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			
		無			
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	
	維持運営する公共施設の数	活動実績	箇所	16	
		活動見込	箇所	16	毎年度の予定数
		達成度		100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	35,138,000				
交付金充当額	35,138,000				
うち文部科学省分	0				
うち経済産業省分	35,138,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
基金造成		積立		-	
				契約金額 35,138,000	
交付金事業の担当課室	政策企画課				
交付金事業の評価課室	政策企画課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和3・4年度（繰越））

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	町道代・野尻線整備事業	檜葉町	46,599,862	35,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	町道八石・小田前線整備事業	檜葉町	49,209,600	40,674,000	
			合計	95,809,462	75,674,000	

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3・4年度（繰越））

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道代・野尻線整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町			
交付金事業実施場所		檜葉町大字井出字代地内			
交付金事業の概要		町道代・野尻線の整備を次のとおり行う。 施工延長 L=217.7m、W=4.0(5.0)m			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月） 第6 施設類型ごとの管理に関する方針 3 インフラ系施設 (1) 道路・道路法面・橋りょう</p> <p>【目標】 道路・法面・橋りょうについては、維持更新投資が重要であることから、毎年、維持更新投資のための予算確保を図り、路面の損傷状況などを踏まえながら、更新事業を推進する。</p>			
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由		事業の工期			
成果目標		成果指標	単位	評価年度	令和4年度
地元住民の安全確保を図ると共に、快適な通行環境の整備を図		住民からの道路が狭い・舗装されていないと いった苦情発生	成果実績 件	0	

交付金事業の成果目標及び成果実績	る。	件数0件	目標値	件	0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	事業実施後とした。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無 無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	道路改良延長L=217.7m		活動実績	m	217.7		
			活動見込	m	217.7		
			達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考			
総事業費	46,599,862						
交付金充当額	35,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	35,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
工事請負		指名競争入札		草野建設株式会社		42,698,700	
物件補償		物件移転補償契約		地権者6名		3,901,162	
交付金事業の担当課室	建設課						
交付金事業の評価課室	建設課						

II. 事業評価個表（令和3・4年度（繰越））

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道八石・小田前線整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町		
交付金事業実施場所		檜葉町大字井出字八石地内		
交付金事業の概要		町道八石・小田前線の整備を次のとおり行う。 施工延長 L=207.2m、W=5.5(9.25)m		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月） 第6 施設類型ごとの管理に関する方針 3 インフラ系施設 （1）道路・道路法面・橋りょう</p> <p>【目標】 道路・法面・橋りょうについては、維持更新投資が重要であることから、毎年、維持更新投資のための予算確保を図り、路面の損傷状況などを踏まえながら、更新事業を推進する。</p>		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		事業の工期		
成果目標		成果指標	単位	評価年度
地元住民の安全確保を図ると共に、快適な通行環境の整備を図		住民からの道路が狭い・舗装されていないと いった苦情発生	成果実績 件	令和4年度 0

交付金事業の成果目標及び成果実績	る。	件数0件	目標値	件	0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	事業実施後とした。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無 無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	年度	年度
	道路改良延長L=207.2m		活動実績	m	207.2		
			活動見込	m	207.2		
			達成度		100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和3年度	年度	年度	備考			
総事業費	49,209,600						
交付金充当額							
うち文部科学省分	40,674,000						
うち経済産業省分	40,674,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
工事請負		指名競争入札		株式会社橋本組		49,209,600	
交付金事業の担当課室	建設課						
交付金事業の評価課室	建設課						